

日南町教育大綱

令和 7 年 4 月

日 南 町

■はじめに

令和4年4月ににちなん保育園は、「幼保連携型認定こども園」へ移行し、子育て世帯への支援を充実させるとともに、年齢の異なる子ども同士の交流が増加しました。また、東京都の先進的な保育施設である「新宿せいが子ども園」と連携協定を結び、「見守る保育藤森メソッド®（※1）」を導入し、乳幼児期からの「非認知能力（※2）」の育成にも取り組んでいます。

また同時期に学校運営協議会制度を導入し、学校運営に保護者や地域住民との意見を反映させ、「地域とともにある園・学校づくり」を目指しています

「園・小・中一貫教育」の実施にあたっては、具体的なカリキュラムを作成し、0歳から15歳までの教育の連続性を図ります。自然や地域との関わりが少なくなりつつある中で、「日南学」を取り入れ、「木育」や「ふるさと教育」をより推進していきます。

また、情報化・国際化が進む中で、これからの社会は、多様な人材が求められることが予想されるため、SDGsの目標につながる教育、ICT活用教育プログラムや英語教育の取り組みを強化し、グローバル人材（※3）の育成を図っていきます。

さらに、人生100年時代において生涯学習がますます重要となり、個人は新しい知識や技能を習得し続ける必要があります。家庭や職場、地域社会での学びも含め、多様な学習機会が提供されることが求められます。デジタル技術の進展により、オンライン学習やリモート教育が普及し、誰でもどこでも学べる環境が整い、個々のニーズに応じた柔軟な学習プランが提供可能です。そして、日本社会に根ざした「調和と協調」に基づくウェルビーイング（※4）を教育を通して向上させていくことが重要です。

このような現状を考え、「日南町教育大綱」を新たに改定しました。基本理念は引き続き「持続可能な未来を創る 笑顔で生きるひとづくり」とし、基本方針は「地域とともにある園・学校生涯にわたって学びつづける町民」です。

これまでの5年間の取り組みを見直し、令和7年度から令和11年度までの5年間の方向性を明確にし、根拠に基づいた検証可能な教育施策に取り組みます。

「第6次日南町総合計画」には『ひとづくり』と『持続可能なまちづくり』へ挑戦すること」を掲げています。町民に伝わりやすい3つのキーワード（「はぐくむ」「つなぐ」「まもる」）と6つの基本目標を作成しました。町長部局と教育委員会が認識を共有し、学校・家庭・地域が連携しあった日南町教育を目指します。

日南町長 中村英明

※1:「見守る保育藤森メソッド®」とは、子どもの自主性を尊重し、子どもが自分のペースで成長できるように見守ることを重視する保育方法で、新宿せいが子ども園の園長である藤森平司氏によって開発された。

※2:「非認知能力」とは、数値で表せる学力ではなく、数値で表せない、粘り強さや協調性、自信、自制心などの力。

※3:「グローバル人材」とは、グローバルな視点を入れ、ローカルな地域や文化に深く根ざして活動できる人材のこと。

※4:「ウェルビーイング」とは、個人だけでなく、個人を取り巻く地域社会の健康、幸福感、社会的な充実をいう。

■基本理念：『持続可能な未来を創る 笑顔で生きる人づくり』

視点1：持続可能な未来

地域全体で長期的な視点を持ち、未来のために今できることを考える力を育みます。

視点2：笑顔と幸せを大切に

豊かさや幸せを感じながら暮らせるよう、住民一人一人の幸福感（ウェルビーイング）を重視します。

視点3：教育の役割の再認識

教育を通じて地域社会を再生し、次世代に希望をつなげます。

視点4：未来を切り開く力を育む

未来を見据えた教育を通して、地域の存続に貢献する力を養います。

■基本方針：『地域とともにある園・学校 生涯にわたって学びつづける町民』

方針1：地域と連携した学びの場づくり

地域の自然や人材を活用し、乳幼児から高齢者までが地域社会と連携した学習環境をつくれます。

方針2：非認知能力を育てる

乳幼児教育から生涯学び続ける力の土台となる自己決定力や協調性、意欲、忍耐力などを育てます。

方針3：生涯学習の場を広げる

町民が学び続けられるよう、学習講座やワークショップ、オンライン講座を整備し、地域全体の知識と技能を高めます。

方針4：住民同士の交流を促進する

異なる世代や職業の人々が知識や経験を共有し、話し合える場をつくれます。これにより、住民同士がより深く交流できる環境を整えます。

■3つのキーワード

キーワード1：はぐくむ

笑顔で生きるために、一人一人を大切にする心と知識、そして非認知能力をはぐくみます。

キーワード2：つなぐ

人、地域、世代、自然を結びつけ、つながりを深めます。

キーワード3：まもる

地域の伝統や自然、そして人々の笑顔を大切にまもります。

■ 3つのキーワードと6つの重点目標

『はぐくむ』

【幼児・学校教育】

◇基本目標

◎園児・児童・生徒が主体的に学ぶ姿をはぐくみます。

◇主な取り組み

- 子どもの人権を基軸にした学習と環境づくり
- 非認知能力の育成
- 地域との連携による本物を学ぶ体験学習と協働的な学びの推進
- 個に応じた主体的な学びの推進
- 目標設定と自己の振り返りを重視した家庭学習の推進

【社 会 教 育】

◇基本目標

◎地域や職場、オンライン学習を通じて主体的な学びをはぐくみます。

◇主な取り組み

- オンライン学習の整備と町民参加の主体的な学びの促進
- 地域課題に基づく町民講座の開催、地域リーダーシップ研修の実施

『つ な ぐ』

【幼児・学校教育】

◇基本目標

◎園・学校、家庭、地域をつなぎ、一貫した教育を進めます。

◇主な取り組み

- 幼児期から中学校までの学びを継続的に発展させる保育・教育
- 地域とつながり地域の魅力や課題を学び、地域への愛着とまちづくりへの意欲醸成
- 家庭、学校、地域の連携、子どもの夢の実現を支える環境づくり

【社 会 教 育】

◇基本目標

◎人と自然、世代をつなぎ、誰もが学び続けられる豊かな環境をつくり、幸せに暮らせる地域を目指します。

◇主な取り組み

- 世代間交流のイベントやワークショップを通じた、共通の学びでの幸福感の醸成
- 学習したことを生かしたボランティア活動の実施、外部への発信
- 地域社会と学校が一体となった、持続可能な学びの推進

『ま も る』

【幼児・学校教育】

◇基本目標

◎世界に目を向け、郷土への誇りや町をまもるグローバル人材を育成します。

◇主な取り組み

- 地域資源を生かした「日南学」の実施
- 英語教育、国際理解教育の充実
- 地域課題解決のための学習の展開やボランティア等の地域貢献活動
- 探究的な学びの推進

【社 会 教 育】

◇基本目標

◎伝統文化や技術、自然など日南の価値を知り、豊かな心をまもりつなぎます。

◇主な取り組み

- 地域の伝統文化の保存・伝承活動
- 日南学の推進
- 自然環境の保護活動
- 健康と体づくり
- 国際化に対応した、グローバルな視点の育成

■まとめ

この大綱では、0歳から高齢者まで、すべての住民が学びつつける環境を整えます。地域とともに学ぶ教育を推進し、生涯にわたる学びを通じて自己実現と幸福感を追求する社会を目指します。